

1. 概要

平成31年度（令和元年度）の水質事故については、大分川水系で3件発生した。現地調査を実施するとともに、浄水場において臭気確認の強化を行った。また、油を含んだ水が流れてくることを考慮し、取水制限や粉末活性炭注入率の増加の対応を念のために行った。なお、浄水への影響が認められるものはなかった。

2. 詳細

発生日月	関係河川	関係施設	発生場所	事故種別	原因物質	事故概要	本市上下水道局の対応	浄水への影響
H31.4.24	大分川 七瀬川	古国府 浄水場	玉沢地区	油流出	エンジン オイル	玉沢地区のクリニック駐 車場で自動車のエンジ ンオイルが漏洩した。	■現場調査 ■関係機関からの情報収集 ■浄水場での臭気確認の強化	無
R1.5.23	大分川	古国府 浄水場	畑中地区	油流出	油類 (不明)	畑中地区で水路に油類 が浮いていた。	■現場調査 ■関係機関からの情報収集 ■浄水場での臭気確認の強化 <input type="checkbox"/> 粉末活性炭注入率の増加	無
R1.7.1	大分川	古国府 浄水場	畑中地区	油流出	エンジン オイル	畑中地区の交差点で事 故が発生し、エンジンオ イルが流出した。	■現場調査 ■関係機関からの情報収集 ■浄水場での臭気確認の強化 <input type="checkbox"/> 取水制限 <input type="checkbox"/> 粉末活性炭注入率の増加	無

※…□は念のために行った措置を示す。